あいあいつうしん

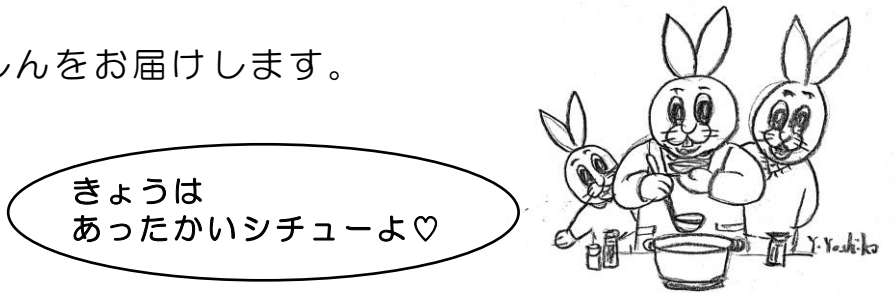
No. ５１２
2020（令和２）
１２．２

編集 京都ライトハウス
視覚支援 あいあい教室
TEL：075-462-4462
FAX：075-462-4464
aiai@kyoto-lighthouse.or.jp

冷たい風が12月を運んできました。日が沈む時間も日に日に早くなり、冬の訪れを感じます。今年も残すところ、あとひと月です。

子どもたちは、お天気の良い日は近所のお寺へ散歩に出かけました。落ちているどんぐりや色づいた葉っぱなど、秋ならではの自然物を触ったり拾ったりして楽しみました。外遊びの中には発見がたくさんあります。大人にとっては普段見慣れている物も、子どもと一緒にゆっくり見る・触ることで新鮮な気づきに繋がりますね。

それでは、今月のつうしんをお届けします。



12月の予定（児童）

19日（土）～25日（金）　ミニクリスマス会（13：00～13：30）
26日（土）～１月２日（土）　通園冬休み

※12月29日（火）～１月３日（日）の間、ライトハウスは休館になります。
※新年の通園は、１月４日（月）から始まります。
※新型コロナウイルスの感染状況により予定を変更することがあります。

★ホームページ版「あいあいつうしん」がご覧になれます★

京都ライトハウスのホームページ内、あいあい教室のページから「あいあいつうしんWeb版」のコンテンツにアクセスしてください。写真がカラーで掲載されています。Web版もぜひご覧ください！

『視覚障がい疑似体験会』を行いました！

11 月に、並行通園（地域の保育園・幼稚園・こども園・通園施設など）の先生方を対象に「視覚障がい疑似体験会」を行い、22 名の参加がありました。

子どもたちの遊び（体操や読み聞かせ、ハサミを使った取り組みなど）を、アイマスクや弱視シミュレーションメガネで体験していただき、見えない・見えにくい子どもたちへの支援を一緒に考える機会となりました。

プレイルームの見学では、職員から教材や見えやすさの工夫、子どもへの関わりで大切にしていることなどをお話ししました。園の先生方からは普段の生活で困っていることや集団の中での子どもの様子などもお話しいただき、貴重な情報共有の場となりました。

今回の体験での気づきが子どもたちへのサポートに繋がればうれしく思います。お忙しい中ご参加いただき、本当にありがとうございました。

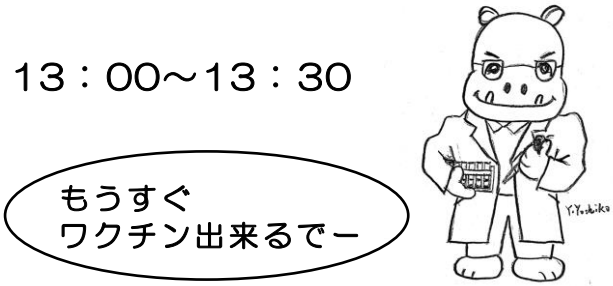
児童 ミニクリスマス会のお知らせ

今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、通園グループごとに“ミニクリスマス会”を行います。クリスマスソングを歌ったり、職員のミニ出し物、お楽しみのサンタさんからのプレゼントを企画しています。

みんなでクリスマスを楽しみましょう！

◆日　時　12 月 19 日（土）～25 日（金）13：00～13：30

◆場　所　あいあい教室　プレイルーム



年長児　保護者の皆さんからのメッセージ

今月号も、年長さんの保護者から、卒園に向けて心温まるメッセージをいただきました。皆さん、どうもありがとうございました！

その9　F さん

Ḟは、超未熟児で生まれ脳室周囲白質軟化症（脳性麻痺）と診断され、当初は軽く考えていた私たちでしたが、成長と共に健常な子どもたちとの違いを目の当たりして、受け入れる事に必死な毎日を送ってきていました。

その中であいあいの先生に出会い、５年間をḟも私も勉強させて頂き楽しく過ごす事ができました。最初は場所見知り、人見知りがすごくて泣いて私から

離れる事ができなかったḞが、今では先生とたくさん会話をして友だちの名前も覚え、できる事が増えて成長を感じる５年間になりました。目に関して斜視があり、見え方に問題があるのですが、なかなか検査もできず先生方にアドバイスをもらいながら日々の生活を送っています。

就学後、見え方と歩行困難であるḞにとって困る事はたくさんでてくると思います。そして私たちにとっても、小学校、中学校と社会に近づくḞを守るため、悔しい気持ちを受け入れて行かなければならない事がこれからたくさんでてくると思います。そんな時、必ず親子ともにあいあいの先生方を味方に強く頑張って行こうと思っています。楽しい思い出を本当にありがとうございました。

その 10　A さん

あいあい教室には、年少から通い始めました。Ȧは、先天性緑内障で左目が光覚のみですが、右目は 1.0 あり、しっかりと見えています。片眼視のため、見えにくいだろうなと毎日心配しています。

Ȧは小さな頃から、三兄弟の中で一番落ち着きがありしっかりとしているので、このような状況であっても自分で考えて行動しています。幼稚園でも毎日楽しく生活できています。仲良しのお友だちと年長でクラスが離れたのですが、お互いに会いに行ったり遊んだりしているそうで、先生からは『友情』ですね、と言われています。幼稚園では、弟のお世話をはじめ、小さなクラスのお友だちも助けてあげているそうです。先生から誉められることが多く、優しく育ってくれたんだと感動しています。来年度からは小学校へ入学します。入学すると六年生にお兄ちゃんがいるので一年間は一緒なので安心しています。

あいあい教室では、人見知り気味なȦを優しく対応してくださり、帰る頃には汗だくになっているȦを見て、今日も楽しく過ごしたんだなと思っています。年長になり、１ヵ月に１回程度の参加ですが、毎回楽しく過ごせているようです。

来年度からは、お兄ちゃんと共に地域のジュニア消防団に入団します。仲良しのお友だちも一緒に入団します。体つきもしっかりしているので、いろんな体験をしてゆっくり大きくなって欲しいなと思います。あと残り半年程度ですが、最後までよろしくお願いいたします。

＊今月の一言①＊　オンラインライブは生演奏は聴けないけど売り切れがなくて嬉しい。木村

あいあい放課後等デイ・かわら版

「寒くなってきたね」と話していたと思ったら、いつの間にか12月。あっという間に今年も終わるなぁと時の流れを感じます。でも、子どもたちはそんなことよりクリスマスやお正月、盛りだくさんの冬休みが楽しみで仕方ない様子。みんなが寒さも構わず笑顔で遊ぶ姿に元気をもらいます。

お知らせ

12月29日（火）～ 1月2日（土）冬休み
※28日（月）は13：00閉室です。
※新年は1月4日（月）からスタートします。

活動風景

●● ピタゴラスイッチ ●●

平日の放課後等デイでは最近、『ピタゴラスイッチ』をして遊ぶのが流行っています。『ピタゴラスイッチ』とは身の回りにあるものでコースを作り、ビー玉を転がします。ドミノのように倒したり、ビー玉同士をぶつけたりして動きを連鎖させて進んでいき、ゴールまでたどり着かせる遊びです。

放課後等デイでは、最初は職員の提案で段ボールをテープでくっつけ、コースを作って遊んでいました。しかし、みんなで「こっちのほうがおもしろいよ！」と話し合い、プラレールのレールと積み木でくねくねするコースを作成したり、ビー玉を列車に運ばせたりして遊びはどんどん変わっていきました。ビー玉が転がらなくて上手くいかないことも多く、時にケンカしそうになりながらも、「こうしたらどう？」と協力して最後まで転がったときはみんなで一緒に喜んでいました。毎日子どもたちの遊びが新しくなっていく様子には、本当に感心させられています。

引き続き心配の尽きない時期が続きますが、そんな中でも子どもたちのように目の前のことを全力で楽しみ、どんなときでも新しいものを生み出していけるように過ごしていきたいものです。

＊今月の一言②＊ 自転車を漕いでいるときに見かける、ちょっとした紅葉が好き。　本堂

編集人 古川 千鶴 〒603-8302 京都市北区紫野花ノ坊町11 社会福祉法人 京都ライトハウス 視覚支援 あいあい教室 Tel：075-462-4462